

中小企業信用保険法第2条第5項第7号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

芦屋市長 宛

住所（所在地）：

法人名（商号）：

代表者名：

担当者連絡先：

※借入事業主の場合、代表者名は自署してください。

私は.....（注1）が経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整を行っていることにより、下記のとおり、借入れの減少が生じ、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第7号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

1 金融機関からの総借入金残高のうち、.....（注1）からの借入金残高の占める割合
% (A/B)

A 年 月 日から.....（注1）からの借入金残高 円

B 年 月 日の金融機関からの総借入金残高 円

2（注1）からの借入金残高の減少率 % ((D-C)/D×100)

C 年 月 日の.....（注1）からの借入金残高 円

D 年 月 日（Cの前年同期を記入のこと）の
.....（注1）からの借入金残高 円

3 金融機関からの総借入金残高の減少率 % ((F-E)/F×100)

E 年 月 日の金融機関からの総借入金残高 円

F 年 月 日（Eの前年同期を記入のこと）の
金融機関からの総借入金残高 円

（注1）経済産業大臣が指定する金融取引の調整を行っている金融機関の名称を記入すること。

（注2）申請者の全ての金融機関からの総借入金残高及び（注1）からの借入金残高が確認可能な
残高証明書、財務諸表、借入証書等を添付すること。

（留意事項）

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 芦屋市長から認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の
申込みを行う必要があります。

認 定 書

芦市地 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

（注）信用保証協会への申込期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

芦屋市長 高島 峻輔